

## 教誨師中央研修会

### 第48回教誨師中央研修会

平成25年9月2日(月)～4日(水) 開催

#### 記念講演

演題 「北をめざした教誨師たち」  
～明治北海道での事蹟をたどって～

講師 作家 成田 智志 氏

見学 法務省資料展示室

#### 基調講演

演題 「矯正の現状」

講師 法務省矯正局成人矯正課長 大橋 哲 氏

#### 教誨実務

テーマ 「指導案の作成と実践」

講師 黒羽刑務所所属教誨師 合群 信哉

講師 府中刑務所所属教誨師 今田 忠彰

#### シンポジウム

テーマ 「いま、教誨に願われていること」

コーディネーター 龍谷大学法科大学院教授 石塚 伸一 氏

パネラー 元名古屋矯正管区長 古川 高志 氏

パネラー 更生保護法人全国保護司連盟顧問

宮川 憲一 氏

パネラー 府中刑務所所属教誨師 芝田 正順

#### 成果

研修会実施前に、参加基準に該当する教誨師の人数を調査したところ、概数ではあるが全国で750名余とのことを踏まえ、例年の1.5倍の規模で実施した。



内容としては、従来の協議会に代えてシンポジウムを実施し、パネラーとして矯正施設勤務経験者、保護司及び教誨師の3人からそれぞれ発表をいただき、コーディネーターの司会により活発な意見交換が行われ、各分野の連携の重要性を再認識した。また、大橋成人矯正課長の講演「矯正の現状」を拝聴

して矯正行政の現状について理解を深めることができ、更に記念講演「北をめざした教誨師たち」により、教誨師の歴史にも触れることができたことにより、知見を広めた。参加した教誨師にとって今後の教誨活動に大いに有用になる



ものと思われる。

基調講演



記念講演



シンポジウム

